

## 不審サイトに誘導するポップアップや通知に注意！

ブラウザを起動中に「ウイルスに感染した」というようなポップアップが表示され、そこから不審サイトへ誘導する手口が多数発生しております。これは、ブラウザの通知機能を悪用したもので、実際にはウイルス感染はしておらず偽のポップアップによる偽サイトへの誘導が目的です。

IPA の情報によれば、現在までに以下のような手口が確認されています。

### 【パソコン】

ウェブサイトを閲覧中に「お使いのコンピューターはウイルスに感染しています」等という警告画面が表示される→有償のソフトウェア購入やサポート契約するよう誘導

### 【スマートフォン】

「ウイルスに感染した」「偽セキュリティ警告」が表示される→不審アプリのインストール誘導

### 【パソコン / スマートフォン】

パソコンやスマートフォンを利用していたら、突然「iPhone が当選しました」等という、当選したかのようなポップアップ画面が表示される→偽当選サイトへの誘導

いずれも内容をよく読まずに契約や申し込みをしてしまった場合には、利用料金が請求されるケースがあるため、注意が必要です。

このようなポップアップや通知が表示される場合は、ブラウザの通知機能にある「通知許可」を削除することで対処できます。IPA ではブラウザごとに対処方法を掲載していますので参考にしてください。

また、ポップアップや通知をクリックして誘導された不審サイトで操作を行い、ソフトウェアやアプリをインストールしまった場合は以下の対処方法が推奨されています。

### 【パソコン】

「システムの復元」機能等を利用して、ソフトウェアをインストールする前の状態に戻す（システムの復元ポイントを定期的に作成しておくのが望ましい）

### 【スマートフォン】

不要なアプリをアンインストールする

このような被害に遭わないためには、次の点に注意してください。

- ・安易に通知の許可をしない
- ・表示された通知表示内容に注意する
- ・通知表示から誘導されたサイトでソフトウェアやアプリのインストールをしない、個人情報の入力をしない

不審サイト誘導の手口についての検証動画を IPA が公開しており、YouTube で視聴することができます。事前に手口の流を知っておくことで、被害を未然に防ぐことができますので、ぜひご覧ください。

### 【IPA 情報処理推進機構：安心相談窓口だより】

ブラウザの通知機能から不審サイトに誘導する手口に注意～ 安易に通知を許可しないで！～

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20210309.html>

各種お問合せ先 ※埼玉、三郷、日光からは直通番号をご利用ください。

教室棟 1階 A101 直通：0282-87-2274 壬生内線：2514 ・各種利用申請について (IP アドレス / 代表メールアドレス / 部門ホームページ / メールリスト / パスワード初期化) ・獨協医大オンラインアカウント (D-DOA) に関する相談 ・メール / Office365 利用全般に関すること ・コンピューター 教室利用関連 ・ノート PC 等の機器貸出	教室棟 1階 A105 直通：0282-87-2136 壬生内線：2241 / 2242 ・学術ネットワーク関連 (DARWiN, eduroam 含む) ・ウイルス対策ソフト「Sophos」に関すること ・Microsoft 包括ライセンス利用に関すること ・統計解析ソフト「SPSS」利用に関すること ・LMS (学習・授業支援システム) 活用関連 ・学認 / FileSender 利用について	<b>【対応時間】 8:30 ~ 17:00</b> 昼休憩 11:30 ~ 12:25 を除く 休業日 土 / 日 / 祝祭日 / 開学記念日 / 年末年始 ※メールでのお問合せは 24 時間受け付けておりますが、返信は業務時間内とさせていただきます。
--	--	---

メールでのお問合せ：cict@dokkyomed.ac.jp